

ごみ出しに関するお願いについて

- 冬期間はごみステーション周辺の除雪をお願いします
各ゴミステーションは、町内会や利用する皆さんにより適切に管理していただいています。
冬期間は、ごみステーション周辺に雪が溜まり、「扉が開かない」、「収集車が近くまで行けない」など収集に支障をきたし、ごみを回収できない場合があります。
ごみステーション周辺に雪を堆積しないようご協力をお願いします。



- ペットボトルの出し方にご協力をお願いします
回収されずに残ったごみの中で、特に目立っているのがペットボトルです。

◎回収されない理由

- ・ラベルやキャップを外していない。
- ・洗いが不十分。 ・潰れている。
- ・水を切って出していない。
- ・工作等で使用し切られている。
- ・中身の見えない袋に入っている。



ペットボトルを捨てる際は、上記の内容に注意して出すようにしてください。
回収されずに残ったごみは、出した人が責任をもって出し直すか、リサイクルできないものは「燃やせるごみ」として出してください。

お問い合わせ 役場住民課総合窓口グループ 電話 33-2111 (内線43)

11月は「ねんきん月間」、11月30日は「年金の日」です！

厚生労働省では、国民お一人お一人、「ねんきんネット」等を活用しながら、高齢期の生活設計に思いを巡らしていただく日として、11月30日を「年金の日」としています。

この機会に、「ねんきん定期便」や「ねんきんネット」で、ご自身の年金記録と年金受給見込額を確認し、未来の生活設計について考えてみませんか。

「ねんきんネット」をご利用いただくと、いつでもご自身の年金記録を確認できるほか、将来の年金受給見込額について、ご自身の年金記録を基に様々なパターンの試算をすることもできます。

「ねんきんネット」については、日本年金機構のホームページでご確認いただくか、砂川年金事務所にお問い合わせください。



お問い合わせ 日本年金機構「ねんきんネット」 https://www.nenkin.go.jp/n_net/
砂川年金事務所 電話 0125-28-9002 (自動音声)



インフルエンザを予防しましょう！ ～決め手は日々の感染症対策～

今年は、新型コロナウイルス感染症の発生に伴い、町民の皆さんもマスクや手洗いなど感染症対策への意識が高まっていると思います。感染症は目に見えないものなので、不安も大きいと思いますが、「感染症にかからない！」「もしかかってもうつさない！」ために引き続き日々の感染症対策を十分に行いましょう！

【インフルエンザと新型コロナウイルスの症状の違い】

| | インフルエンザ | 新型コロナウイルス |
|--------|---|--------------------------|
| 特徴的な症状 | <ul style="list-style-type: none"> ・突然の高熱 ※ワクチンを接種している方は熱が高くならない可能性があります。 ・筋肉痛を伴うこともある | 発熱に加えて、味覚障害・嗅覚障害を伴うことがある |
| 潜伏期間 | 1～2日 | 1～14日（平均5日前後） |
| 重症度 | 多くは軽症から中等度（高齢者は重症化しやすい） | 重症になりうる（とくに高齢者） |

【インフルエンザの予防方法】

※感染経路は新型コロナウイルスと同じです！今までのコロナ対策の継続が大切！

○手洗い・消毒

- ・せっけんで15秒もみ洗いしたあと、流水で15秒すすぐことでウイルスをかなり洗い流すことができます（2回繰り返すとさらに効果的）
- ・食事の前後、帰宅時、買い物など施設内への出入りの際には手洗いや消毒を行う

○マスクをつける

- ・マスクは“口”や“鼻”をおおう
- ・マスクがない場合に、やむを得ず人と接する時はハンカチや袖の内側で“口”や“鼻”をおおう

○人との距離をとる

- ・人との距離を一定に保つ（1～2m以上）
 - ・密閉、密集、密接の「3密」を避ける
- ※特に冬は室内に集まり、「3密」のリスクが高くなります。



インフルエンザ予防接種はお済ですか？

今年は、10月1日から予防接種を開始しています！年内は接種費用がかかりません。（全額助成）

医療機関により、ワクチンの在庫状況や接種対象者が異なりますので、事前に連絡をしてから受診をお勧めしています。接種を希望される方、特に高齢者の方や持病を持っている方などは、早めの接種をお願いします。



お問い合わせ 役場住民課保健指導グループ 電話 33-2111（内線49）

